

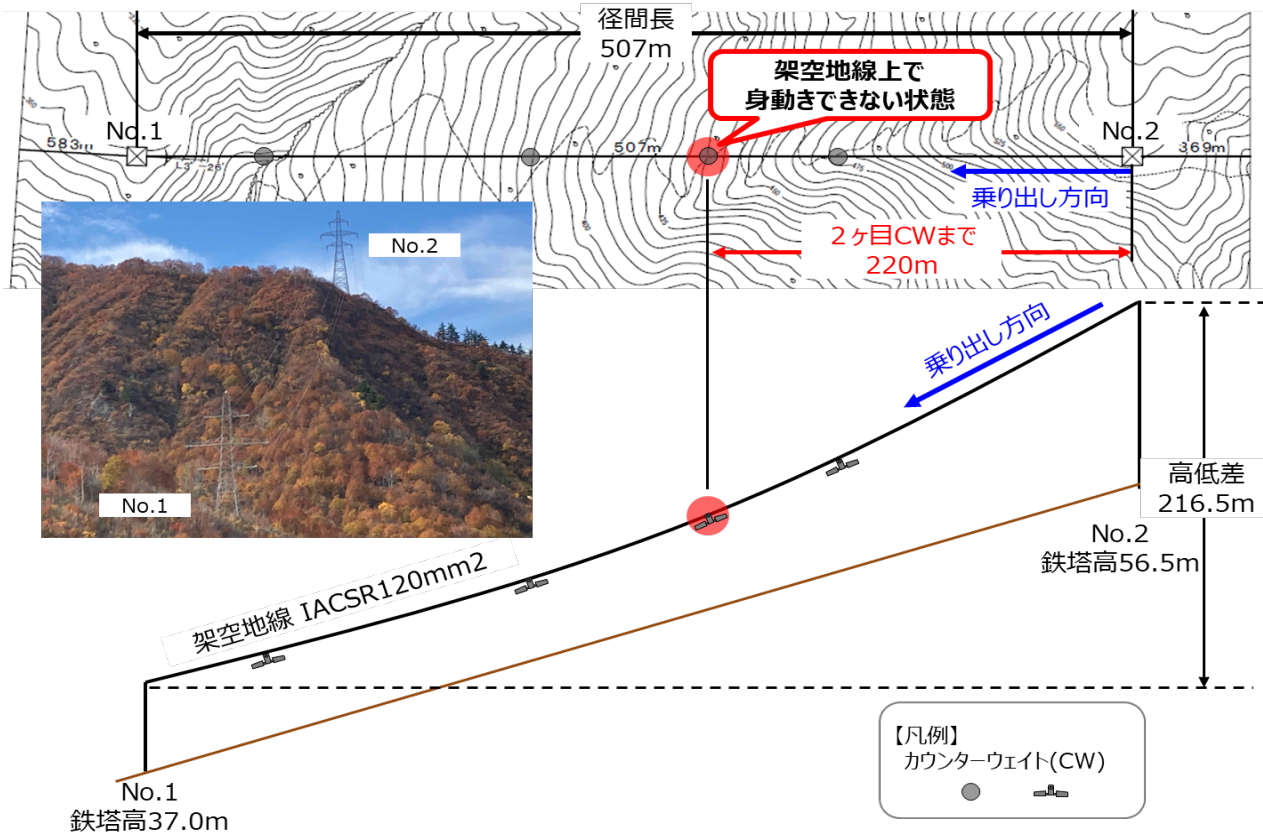
災 害 速 報

関東支部

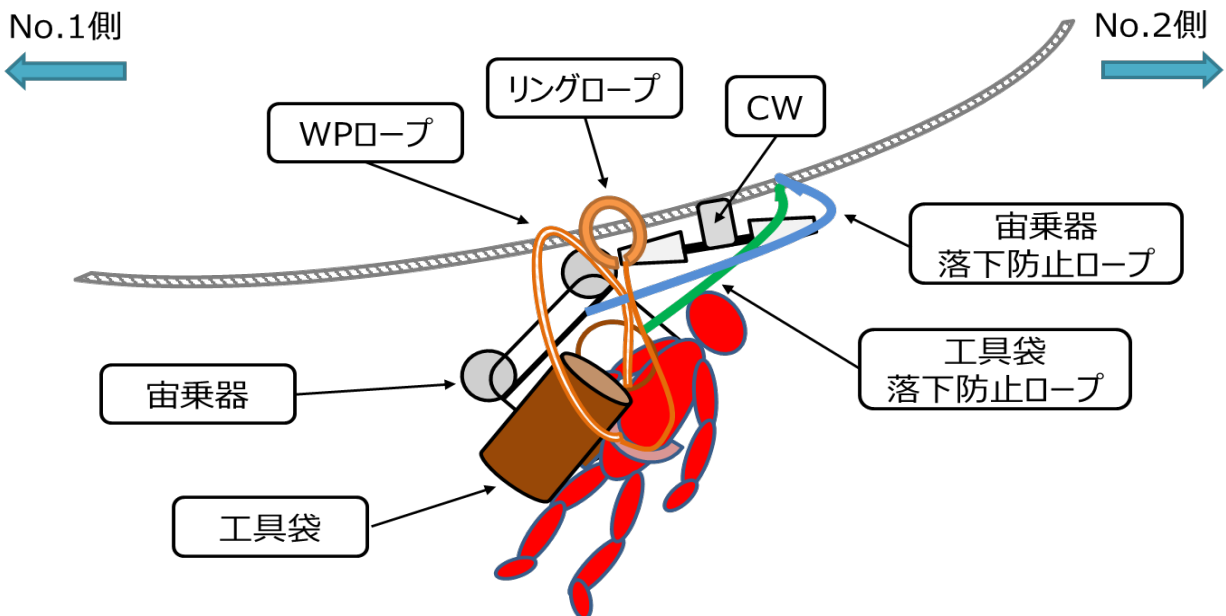
発 生 日 時	2025 年 11月 10 日 (月曜日)		17時 00分頃		天 候		雨					
災 害 の 程 度	死亡 1 名		負傷 名		職種 電工		年令 49才		経験年数 31年			
工 事 の 種 類	調査 測量	伐 採	運 搬	仮 設	基 礎	組 立	足 場	架 線	撤 去	その他		
災 害 の 種 類	墜落・転落		転 倒	物の飛来・ 落下	崩壊・倒壊		はさまれ・ 巻き込まれ	切れ・ こすれ	感 電	その他		
原 因	作業準備 の不良		作業方法 の不良		工具防具 の不良		電気工作 物の不良		作業者 の過失		共同作業 者の過失	その他
	【件 名】 送電線宙乗り作業中、作業員の低体温症（推定）発生について（死亡）											
	【発生状況】 架空地線難着雪リング取付作業中、架空地線乗り出し中の作業員が径間中央付近 で動けない状態となり、約14時間後に救出されたが、死亡を確認											
	【時系列】											
	11月10日（月）											
	7:30 TBM-KY実施。体調良好・持病なしを確認。防寒対策について指示あり											
	9:30 線路停止授受後、作業開始を指示											
	10:30 宙乗り作業開始											
	14:00 上相・下相は取替作業が終了し、昼食・暖を取るために車両へ移動・待機											
	15:30 実施責任者より中相、架空地線作業員に無線にて作業中断指示（日没近くなったため）											
	15:50 発注者より実施責任者に架電し、作業進捗を確認したところ「乗出者が径間中央 付近にいる」ことを確認。日没が迫っているため作業途中でも切り上げることを助言 実施責任者からはあと1時間程度で作業終了（鉄塔降塔）する旨回答があり、了解											
	16:10 実施責任者から被災者に状況確認したところ「カウンターウェイトを越えられない」 との連絡あり。発注者に連絡を入れるために電波の届く場所へ移動（車両で20分程度）											
	16:58 実施責任者と共同作業員双方で無線での声掛けを実施するも反応なし											
	17:17 車両待機中の作業員2名は救助に向かおうとしたが、照明もなく二次災害の恐れが あるため断念し、実施責任者のいる場所へ移動し合流											
	17:29 レスキュー要請											
	18:00 レスキュー隊が現地へ到着											
	19:14 発注者社員2名が巡視路入口に到着。作業打合せ開始											
	21:15 巡視路入口より鉄塔へ移動開始（所要1時間の見込み）											
	22:48 鉄塔に発注者1名と作業員3名が到着し、昇塔準備開始											
	22:50 協力会社の工具運搬要員3名が巡視路入口へ到着											
	23:30 協力会社作業員1名が上相電線に宙乗りし被災者の状況確認に向かう											
	11月11日（火）											
	1:06 被災者の状況を確認。WPロープで宙吊り状態であることを確認（呼び掛けに応答なし）											
	2:50 救助方法が確定し救助作業開始											
	7:07 レスキューにて被災者をNo.1鉄塔の地上に降ろす作業が完了											
	7:35 被災者を車両にて救急車へ搬送完了											
	7:51 救急車内で処置											
	12:27 被災者の死亡を確認											
	【被災程度】 死亡（低体温症と推定）											
	【服装・装備品】 安全帽（発見時脱落）、長靴、下着、長袖シャツ、作業着（上下） ヤッケ、雨合羽（上下）、タイツ、ゴム手袋											
	【添付資料】 災害概要図（様式2）											

災害概要図

平面図・縦断図



事象発生状況



・CWを乗り越すため、宙乗器を降りた状況で発見された。(No.2からCW2個目)